

1 【活動の趣旨】

「地域の人に学び、地域で生きる私たち」をテーマに、「人・もの・地域」との関わりを大切にした『志』の教育活動に取り組んでいる。校区は、地域のお宝とも言うべき自然が豊かで、地域の方々や保護者の方々も子どもたちを温かく見守りながら、積極的にこの取組に参加・協力いただき、「地域資源」を活かした学習を進めている。

2 【特徴的な活動内容】

○老人会との連携

各字の老人会の協力を得て、様々な体験活動を実施している。本年度は、コロナ禍における対応として活動を厳選し、3年生の「昔のくらしや道具」だけを実施した。



【どんぐりのひみつをさがそう！】

○地元企業との連携

地元企業であるパナソニックとの連携により学年に応じた様々な「エコ体験学習」を実施している。本年度は、コロナ禍における対応として活動を厳選し、1年生の「どんぐりのひみつをさがそう！」だけをリモート授業により実施した。

○けん玉活動の広がり

学校運営協議会は、けん玉活動を特色とする学校づくりを推奨しており、全校児童がけん玉活動を通して集中力や自己肯定感を高めている。また、志津まちづくり協議会が月に一回、土曜日に「けん玉広場」を開き、参加希望の児童と共に、地域との交流や技術の向上だけでなく、集中力やコミュニケーション力の向上を図っている。



【志津けん玉広場】

3 【実施に当たっての工夫】

- ・コロナ禍における対応として、活動を厳選した。また、実施する場合は、参加していただく講師やボランティアの数を減らしたり、学年全体で集まらずに各学級での実施としたり、リモートや動画による学習にしたりするなど、三密を防ぐようにした。
- ・活動後には、子どもたちが書いたお礼状や感想文をお渡しして、今後も支援や交流が持続していけるようにしている。

4 【事業の成果】

- ・地域の方々との交流を通じて、子どもたちは地域のことを知り、いろいろな発見をすることができた。これらを通して、地域の自然や人々に関心を持つと共に感謝の気持ちが育ってきている。
- ・地域や企業の方々から教えていただく中で、より専門的な知識や技能が学べると共に子どもたちが自分たちでできることを見つけ、さらに探求しようとする意欲を持つきっかけとなった。

5 【事業実施上の課題】

学習活動のねらいをしっかりと持ち、「つながりと持続可能」を大切にすることで、児童が主体的に体験活動に臨めるようにしていきたい。